

日本語を母語としない子どもたちへの支援 みなとにほんごふれあいスペース～ことばの宝箱～

令和7年4月24日 区長記者発表



- 区では、令和3年度から18歳以上を対象にした日本語教室を実施
- 外国人住民の増加に伴い、日本を母語としない子どもたちの日本語学習のサポートを求める声も増加

➡ 令和7年1月～2月に、子どもたちを対象にした日本語学習教室を試行的に実施し、参加者から好評を得たことから、本格的に実施します。

試行実施では
6か国14名が参加！
参加者の声 ▶

- ・グループでお話することが楽しかった
- ・日本語や日本の文化についてもっと学びたい



令和6年度の試行実施の様子

みなとにほんごふれあいスペース～ことばの宝箱～

対象・定員 港区在住・在学の日本語を母語としない子ども（小・中学生） 25名

講師 ・区の日本語交流講座を修了した「日本語学習支援ボランティア」の皆さん
・東海大学 国際学部の学生の皆さん

会場 港区役所 会議室 ほか **実施期間** 令和7年6月～10月（全10回・土曜開催）